

2012年7月号

ほくし

発行所

社団法人 大阪北区歯科医師会

大阪市北区南森町1丁目4番28号

プールバール南森町205号室

TEL(06)6363-0016 FAX(06)6363-0046

平成二十四年度
第一回総会(通常)

H24.5.28

HP



五月二十八日(月)午後七時三〇分より北区民センターに於いて社団法人大阪北区歯科医師会平成二十四年度第一回総会(通常)が開催された。

矢追秀純議長、渡辺道雄副議長が着席し、定刻に矢追議長より開会宣言が行われた。

木下秀人副会長より開会のことばの後、西本雅英理事より点呼の結果報告があり、現会員数一八五名、定款三九条による総会定足数九三名、出席者三四名、書

面表決七三名、委任状提出一八名、合計百二五名で会の成立が報告された。

議長より議事録署名名人に一班守下雅美先生、十一班清光義隆先生が指名された。

高麗誠紀会長が挨拶に立ち、「四月二十四日、今年度第一回支部長会で、支部における医療保険講習会のあり方について協議された。今後は府歯から担当役員が支部に出向き講習するのではなく、支部役員が府歯で指導を受け支部会員に講習する方式となること。」

当支部では従来から行っているゼミナールを活発化させ、私自身、役員任命責任上からも担当役員と共に府歯の指導を受け、会員に充分ご理解して戴く保険講習会にしていく所存です。

また、入会金についても協議された。未入会医療機関の減少を図るためです。

日歯は十万円から一万円に引き下げられ、他府県でも入会金の引き下げが取り沙汰されています。府歯としては入会金の値下げを計画しているが、支部入会金が高額のままであれば効果がでないので支部の協力を願いたいとのこと。当会では、前総会で協議しているように入会金無料もしくは十万円程度にし、既会員との公平性を図るため、年会費に入会金減額分を上乗せする方式を検討しています。」と述べた。来賓挨拶に移り、天羽隆府歯常務理事より府歯会務運営への会員協力に対する感謝のことばと府歯の現状について報告を戴いた。報告事項の最初に物故会員および物故家族に対し弔慰黙祷が行われ、平成二十三年度会務報告が大塚俊裕専務理事より、平成二十三年度福祉共済制度報告が森川裕理事よりなされ、続いて新入会員九班西川尚範

先生、十三班安田昭二先生を紹介が行われた。

議事に移り、第一号議案平成二十三年度会計収支決算報告の提案理由の説明が三輪佳子常務理事より行われ、東郷達夫監事による会計監査報告の後、満場一致で可決承認された。

協議に入り、高麗会長から、新法人移行への説明がなされた後、一般法人への移行について会員の皆さんの意見を聞き、その上で執行していきたいと申し出があった。

その後、会員より法人移行に関する決まりごと、状況など出来るだけわかりやすく伝えてほしいとの要望が出され、それに対し、会員の皆さんにわかりやすく伝える工夫をし、報告の機会も増やしていくことを約束した。

最後に大浦寿哉副会長より閉会のことばの後、矢追議長による閉会宣言により日程が終了した。

引き続き、大阪府歯科医師会国保組合北区支部総会が開かれ、清光義隆支部長より会務報告が行われた後、大阪府歯科医師連盟北区支部総会が開かれ、戎文彦支部長と水沼和夫会計より会務・会計報告が行われた。

パノラマ

受給者が過去最多を更新した生活保護をめぐるニュースが増えている。人気お笑いコンビの母親が、生活保護を受給していたとわかった事がきっかけだった。

生活保護とは、資産がなく、働いて十分な収入を稼げない人に最低限の生活を保障する制度である。今年三月末の全国的生活保護受給者は、二百一〇万八〇九六人(厚生労働省の速報値)。去年七月から九ヶ月続けて過去最多を更新し続けている。

生活保護を受ける場合、親族から援助が受けられる場合はそれが優先される。生活保護の申請があれば、親族などに援助できないか照会するが、今回は援助ができる収入を得るようになったが母親が受給を続けていた事で、モラルや受給制度について議論されている。厚生労働省は「できない」理由を詳しく説明させる事を検討している。しかし、増え続ける受給者に対し大切なのは、どう支えて、自立につなげるかであり、それについてもっと議論されるべきではなからうか。

(A)

医療管理講演会

—好感度UP！コミュニケーションマナー研修—

H24.6.8

HP



六月八日（金）午後七時三〇分より大阪東急インにおいて医療管理講演会が開催されました。

講師としてエッセンス代表・医療接遇アドバイザー久保佳世子様をお招きし、「好感度UP！コミュニケーションマナー研修」と題してご講演いただきました。

中川晴彦常務理事の司会のもと、高麗会長の挨拶で始まり、「医療人としての自覚を促す」「第一印象の

決定する要素の理解」「印象の良い挨拶の体現」を目的として、講演会が始まりました。

全国の歯科医院の数は約六八、〇〇〇軒とコンビニエンスストアの約一・五倍あり、毎年約三〇〇軒のペースで増加を続けている。このような厳しい経営環境の中、患者様には、これまでも言われていた患者満足技術・応対力が期待を上回る（）だけでは不十分で、患者感

動（技術・応対力が期待を数段上回る）が必要である。

初対面の人への第一印象は、出会って一分以内に決まってしまう。印象形成に影響するのは「表情・態度・動作・服装」などの見た目が五五%と最も多く、次に「話し方・声のトーン・話す速さ」などが三八%、「言葉・話の内容」が七%で、見た目や話し方が第一印象に大きな影響を与えていることがわかる。「顔つき」ではなく「顔に浮かぶ表情」とは、意志（目）と感情（口）と心の態度（アゴ）を表す。表情は外観要素の中で重要で、口角が上がっていると機嫌が良く、下がっていると怒っているように見える。また、アゴが上がっていると偉そうに、下がっていると甘えているように見える。



挨拶は「コミュニケーションのはじまり」「相手の存在を認める」「自分を認識して貰える」大切なものである。「どんな時も自分から「アイコンタクト」「明るい声と表情」「適度な声」と大きさ」「相手の状況に合わせて」「気持ちを含めて」が好印象な挨拶のポイントとなる。そのほか、印象を良くする立ち居振る舞いと

して、良い姿勢で立って応対する、両手で丁寧な受け渡しをすることが大切である。



医療人にふさわしいスタイル・身だしなみとして、「まとめ髪の場合、肩甲骨までの長さで調整」「ヘアアクセサリーは黒・紺・グレー・茶など単色のものを使用」「医療現場にふさわしいヘアカラー（＃8まで）・ヘアスタイルに」「ピアスは小ぶりのデザインで耳にフィットするタイプに（直径5mm以内）」「医療の場にふさわしいナチュラルメイクに」「規則正しい生活を行い、健康的なお肌に」「バツジは全員所定の位置に」「シワの無い常に清潔感のあるユニフォームを着用」「靴下は無地を着用」「爪は掌から見て一mm以内に」を気をつけるべきとのこと

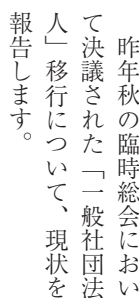
でした。

途中で良い姿勢の作り方、丁寧な応対の仕方の実演、相互実習を行うなど、大変活気ある講演会となりました。最後に大浦副会長よりお礼の言葉があり、盛況な講演会を締めくくりました。出席者は歯科医師、コ・デンタルスタッフを含め七〇名でした。

（担当理事・大西秀威記）



常務理事 佐々木 裕



ご理解を深めるために、
改めて経緯を説明します。

我々の(社)大阪北区歯科医師会(以後当会)は地域社会の歯科保健の推進と会員相互の研鑽や福祉等を目的として「公益社団法人」として、三〇年間活動してきました。この活動は、新制度のもとでは、「一般社団法人」としてしか継続できません。なぜなら、「一般社団法人」であれば会員相互の研鑽や福祉なども自由に行うことができるからです。これからも様々な活動が自由に行えるように、我々は「一般社団法人」を選択しました。

二、公益目的支出計画とは

新法人移行には、定款の作成、承認、「公益目的支出計画」の作成が必要です。

二十三年度末時点で六千数百万円ある当会の財産は、そもそも公益のために使われることが決められている

「公益目的財産」です。移行時点で所有する財産を公益の目的（地域社会の歯科保健や、診療のための知識

の取得、当会の対外広報など）のために使いますと、正式に新法人への移行

が完了します。完了するまでは、毎年〇〇円の公益目的財産があり、〇〇円を公益目的に使いました、という報告を大阪府にしなればなりません。長期にわた

ることも予想されますが、そのための計画が「公益目的支出計画」です。

大阪府歯科医師会（以後

府歯)の支部としての機能も有する当会は、府歯の指導のもと、定款のモデルケースなどの情報や指導を受け、他支部と足並みをそろえながら、当会の独自性も取り入れた定款の草案を現

在執行部と司法書士で作成しています。その後何回か大阪府と折衝し、OKが出たら草案を総会に諮ります。

本年度の事業計画の(一)、地域住民への歯科健康増進事業が公益目的の継続事業です。(二)以下は非公益目的と考えています。

この分類に則って、顧問会計事務所と公益目的事業計画を作り始めています。

☒ **HF**

五月十日（木）午後二時
三十分より北区保健福祉セ
ンターにて「第六十一回よ
い歯のコンクール」北区審
査会が行なわれた。

今回の対象者は昨年度の

三歳児健診を受けられた六

☒ **HR**

穏やかな晴天に恵まれた六月二日(土)午後一時半よりヒルトンプラザウエスト六F「燦」にて、十一名の先生方をお迎えしてみおつくしの会が開催されました。高麗会長の挨拶、大塚専務の会務報告に続き、大

塚禮三先生の乾杯のご発声とともに、なごやかな雰囲気
で懇親会が始まりました。
各先生方の近況を楽しくお
伺いするにつれて、ますま

二十一名で、その中から親子とも「よい歯」を保っておられる方々にお越し頂いた。

当日、硬組織・歯肉・咬合・清掃状態などの厳正なる審査により北区北の最優良親子として馬場良子さん・花奈ちゃん親子が選ばれた。

その後、表彰式へと移り最後に高麗会長の総評にて幕を閉じた。なお、今回は諸般の事情により大阪市からの「全大阪よい歯のコンク

ール」への参加は見送られております。

〔担当理事・阪本光伸記〕

す楽しげな会話がはずみ
あつという間に一時間半が
過ぎてしまいました。最後
に記念写真を撮影し、来
年のおつくしの会にも元
氣にご参加戴くことをお
約束し、無事閉会となり
ました。

ご出席の先生方は大塚禮

先生、三浦康宏先生、猪木
一成先生、西川亨先生、坂
口喜史夫先生、加納晴彦先
生、黒川森夫先生、坪井康
修先生、橋本收先生、中谷
勝先生、辻準之助先生でし
た。執行役員は高麗会長、
野口副会長、木下副会長、
大塚専務、森川理事、土岐
理事、廣田部員、水沼部員。
(担当理事・森川 裕記)



北歯ゴルフ同好会春季コンペ

H24
4.15

四月一五日（日）に北歯ゴルフ同好会の春季コンペが開催されました。コンペに参加された先生方、本当にお疲れ様でした。当日はINスタートで晴天で桜の花咲くなか、絶好のゴルフ日和となりました。参加者はメンバー十三名、ビジター三名の合計一六名で、土岐一仁先生が初優勝、岡田修二先生が二位、橋本哲志先生が三位という結果となりました。次回、今年の秋季コンペは九月一六日（日）に岩屋カントリー倶楽部に

て開催予定です。奮ってご参加をお待ちしております。なおゴルフ同好会への入会を希望される先生がられましたら、土岐一仁先生までご連絡お願い致します。（樋口夏彦記）



平成24年度・北歯ゴルフ同好会春季コンペ成績							
RANK	NAME	OUT	IN	GROSS	HCP	NET	次回HCP
優勝	土岐 一仁	42	49	91	14	77	9
準優勝	岡田 修二	48	44	92	15	77	12
3位	橋本 哲志	43	46	89	11	78	9
4位	吉田 浩	41	43	84	5	79	
5位	矢追 秀康	47	43	90	9	81	
6位	田中 隆	44	49	93	6	87	
7位	橋本 隆	43	52	95	7	88	
8位	西川 亨	53	44	97	8	89	
9位	納道 雄	50	64	114	22	92	
10位	渡辺 重文	57	50	107	12	95	
11位	松井 誠	48	53	101	5	96	
12位	高麗 夏彦	59	52	111	14	97	
13位	樋口 裕夫	57	65	122	22	100	
14位	塚本 和	61	51	112	9	103	
BB	水沼 浩	71	71	142	30	112	
BM	國田 浩	80	77	157	36	121	

ニアピン …… 吉田、土岐
西川、田中
ドラコン …… 橋本、樋口
ドラジョン …… 土岐、西川
ベスグロ …… 吉田
大波賞 …… 加納
小波賞 …… 吉田
並び賞 …… 水沼

※北歯コンペは、同ネットの場合の順位はハンディ上位、年齢上位、女性上位の順で決定します。敬称略／順不同



計報



藤田 弘 先生(13班)

平成二四年四月二五日死去
御略歴

昭和六年一月二日生
昭和三五年三月
大阪歯科大学卒業
昭和四九年十一月
藤田歯科医院開設
昭和四四年四月、四八年三月
福祉理事
昭和五四年、五六年三月

医療保険理事
平成四年、一五年
議長

藤田弘先生を悼む

15班 樋口 忠彦

藤田先生は戦後、満州から帰朝せられ北北梅田の松尾たね先生（叔母さま）のもとで臨床を受け継がれました。

大阪の佐賀県人会では私の父も同郷でございましたから早くから県人会で江里口先生などと親しくさせて頂き県人会員として一緒に故郷、佐賀県各地を巡回したこともあります。

先生は何事にも強い信念を持って臨まれ、医政では大阪北区歯科医師会理事としてまた同会議長として長く後輩をご指導くださいました。

また、曾根崎幼稚園の歯科園医としても長年にわたる地域保健に貢献され子供達から慕われるお人柄は羨ましくも感じたものです。

スポーツは持ち前の長身を生かしてバスケット部で活躍し、若い時から桁外れの酒豪で酒席でもよくモテ、後輩に限らず先生の持論、拙論を聞くために飲めない酒をムリして飲んだもので

先生はまた大阪府立大学

工学部卒で冶金学について大変造詣が深く、当時日本各地で第一級の臨床家を網羅したあの保母研修会の第一期生でチェーヤサイドに

Jelenko Vacuum Porcelain

furnaceを据えつけ患者さんの

の目をguideにしての色合

わせを基本としておられま

した。先生の診療室は同時

に技工室であり歯科医も技

工士も「後輩の育成」に殊

のほか尽力され、先生を慕

う門下生たちは測り知れま

せん。私も同じ大阪歯科大

学八回生の同級生ではあり

ますが、五歳も年上で先輩

と言うより人生すべての親

子？という間柄でございま

した。

今、幽明期を異にして在

りし日の先生の御霊に限り

ない哀悼の念と共に、遙か

にご冥福をお祈り申し上げ

ます。



竹花静子 先生(11班)

平成二四年五月二五日死去

御略歴

昭和一〇年七月十二日生

昭和三五三年三月

大阪歯科大学卒業

新入会員

9班・西川 尚範

(朝日大・平成十一年卒)



(診) 西川デンタルクリニック

堂山町三三三

日本生命梅田ビル八F

電 六三二五〇八一四八

F 六三六〇一〇二二三三

13班・安田 昭二

(大歯大・昭和三五年卒)



(診) 藤田歯科医院

小松原町一二七

電 六三六〇一三三九〇

F 六三六〇一三三九〇

編集後記

これからますます暑くなりますが、お体に気をつけてお過ごしくださいませ。